

社会をよくするために

みんながつながる、これからの「まちづくり」

～福祉と農業、そして人々をつなぐコミュニティビジネスの事例をとおして考える～

近年、福祉分野をはじめとした様々な社会的課題に対して、NPO、地縁団体、企業、行政など立場の異なる組織や人同士が**つながり**で解決に向かう必要性が求められています。

今回、内閣府の「共助社会づくり懇談会」や滋賀県の「滋賀の地域円卓会議」の議論の中から見えてきたことを共有し、社会課題解決やまちづくりのための様々な関係者との**つながり**の重要性と、それぞれの関わり方について一緒に考えましょう。

平成27年

2月7日(土)13:30～16:30

FerIE(フェリエ)南草津(5F大会議室)

滋賀県草津市野路1-15-5 ※JR南草津駅 東口よりすぐ

主催：内閣府・滋賀県

共催：淡海ネットワークセンター

定員：100名(先着)

参加費：無料

基調報告 「共助社会づくり懇談会における主な議論」

日下部 英紀 (内閣府政策統括官(経済社会システム担当)付参事官(市民活動促進担当))

基調講演 「地域で困っている人を助けるために、どうつながっていくか」

深尾 昌峰 (特定非営利活動法人 きょうとNPOセンター 常務理事/共助社会づくり懇談会委員)

事例紹介 「つながりで支える地域福祉に根差したNPO活動と農業を生かしたコミュニティビジネス」

川村 美津子 (特定非営利活動法人 集^{つどい} 理事長)

パネルディスカッション 「社会課題解決のために、いかに『つながり』を生み出すか」

【ファシリテーター】

西村 勇哉 (特定非営利活動法人 ミラツク 代表理事)

【パネリスト(50音順)】

沖野 宏文 (協働推進員/滋賀県健康医療福祉部健康福祉政策課)

川村 美津子 (特定非営利活動法人 集 理事長)

北田 真規 (三重県梶賀町 漁師/物語力出版 代表)

深尾 昌峰 (特定非営利活動法人 きょうとNPOセンター 常務理事/共助社会づくり懇談会委員)

※プログラムの内容・時間は予告なく変更になる場合があります。

【お問い合わせ先】

滋賀県 県民活動生活課
〒520-8577 大津市京町4-1-1
TEL:077-528-4633
FAX:077-528-4840
E-mail:npo@pref.shiga.lg.jp

【申込方法】 下記の参加申込書にご記入の上、FAXまたは郵送にてお申し込みください。

下記の事項を記載したE-mailもしくは「協働ネットしが」のHPでのお申し込みも受け付けています。

2月7日(土)開催「共助社会づくりフォーラムin滋賀」参加申込書【申込〆切:2月4日(水)】

ふりがな:	性別:	団体名:
お名前:	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性	
ご住所:〒	電話番号:	
	FAX番号:	
年代:	E-mail:	
<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70歳以上		
職業:		
<input type="checkbox"/> NPO(役員・職員) <input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 会社経営者 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> その他()		

※お申込に関する個人情報は当事業に関する事柄以外には使用いたしません。